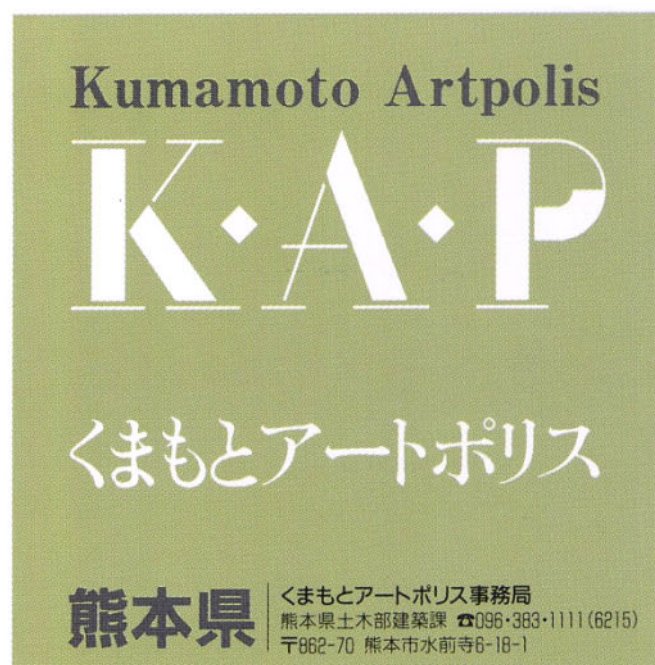


● 花の温泉館

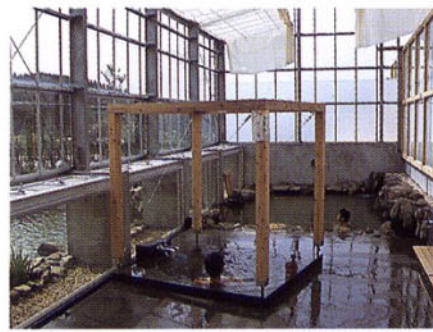
UBUYAMA
GREENHOUSE
SPA

阿蘇外輪の北東部、
大分県境に位置する産山村。
名水として知られる池山水源のすぐ近くの田園に
花の温泉館は佇んでいる。
名水、温泉、ハーブ、野の花、畜産、
そして豊かな自然環境を資源とし、
内外の交流を図り、
村を活性化させるため、
運営のプログラムを村人とともに検討しながら
デザインが進められた。



館内には、その名のとおり
四季おりおりの花が咲き乱れている。



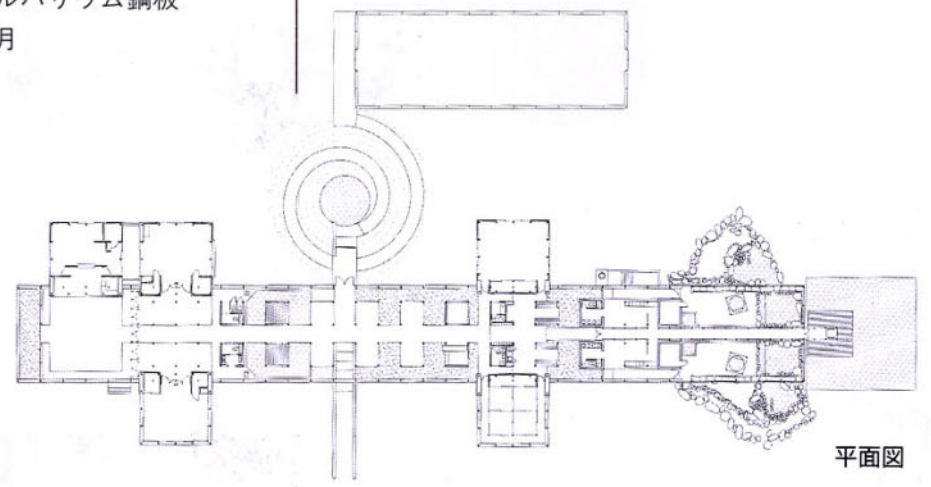


● 建築概要

温泉の熱、水源の冷水、太陽エネルギー、冷気、植物などの自然の力を利用し、田園の風景に溶け込むため、長さ100mにおよぶ長大なガラス温室が提案された。敷地の形状はできるだけ生かし、一段高い部分に設けられた温室の下を潜ってアプローチするダイナミックで劇的なエントランス空間を生み出した。温室の中央には一直線の“風の道”をつくり、その両側に園芸作物、温泉、レストラン、工房、特産物の販売などの機能を与え、楽園のような空間を創出している。夏場の酷暑時期には水源の冷水を屋根からカーテンのように落とし、風の道とともにエコロジカルな環境コントロールを図っている。

● 建築データ

名称/花の温泉館
 所在地/阿蘇郡産山村大字田尻68-1
 主要用途/温泉センター+レストハウス
 事業主体/産山村
 設計者/ワークショップ
 施工者 建築/佐藤工務店、ダイセン
 電気・空調・衛生/日産設備工業
 浄化槽/ダイキ
 外構/佐伯造園、岩下りんどう園
 敷地面積/11,523㎡
 建築面積/1,722㎡
 延面積/1,739㎡
 階数/地下1階、地上1階
 構造/鉄骨造+鉄筋コンクリート造
 外部仕上 屋根/透明ガラス、折板歴青系厚膜型重防食塗装
 外壁/透明ガラス、ガルバリウム鋼板
 施工期間/1991年11月-1993年11月
 総工事費/474百万円



平面図



● 建築家プロフィール
 ワークショップ

- 1978年 谷内田章夫・木下道郎・北山 恒のパートナーシップによる建築設計事務所設立
- 谷内田 章夫
 1951年 新潟県生まれ
 1975年 横浜国立大学工学部建築学科卒業
 1978年 東京大学大学院修了
- 木下 道郎
 1951年 兵庫県生まれ
 1975年 横浜国立大学工学部建築学科卒業
- 北山 恒
 1950年 香川県生まれ
 1976年 横浜国立大学工学部建築学科卒業
 1980年 同大学大学院修了
 1987年 同大学専任講師

● 主な作品
 国分寺西町の家、ハートランド-ANAGURA、T-LATTICE、S-LATTICE、BEAM、桜丘の家ほか
 1993年 第10回吉岡賞



PHOTO/石丸捷一